

🍵🍵🍵 米の消費拡大と食育に取り組む企業の紹介 🍵🍵🍵

お茶の水女子大学 × お茶づけ = ???



お茶大 お茶づけ祭り が開催されました!! ～学生の食を応援プロジェクト～

令和2年1月20日月曜日から24日金曜日の間、お茶の水女子大学の学生食堂において、同大学の大学生協とOchas(同校公認サークル)の全面協力のもと、株式会社永谷園による「お茶大 お茶づけ祭り」が開催されました。

関東農政局は、今回のイベントを応援させていただきましたので、その内容をご紹介させていただきます。

🍵 今回のイベントを企画された理由を永谷園の担当者の方へ聞いてみました。

永谷園スタッフ 弊社は、ごはんのお供となる商品を販売させていただいております。

大学生にごはんを食べる重要性を伝えたい！また、「お茶づけ」や「ごはん」に親んでもらいたいという思いからイベント企画を大学側へ持ち込みました。

大学生になると、食生活がガラッと変わり、朝食を食べなかったり、ごはんを炊かなかったりする人が多くなります。学生にとって、大学入学は第2の食習慣が始まる重要なタイミングです。「食育」という観点からも、お茶づけのようにごはんを手軽に食べられる商品や、ごはんの情報を提供することで、大学生の食のサポートができればと思って企画しました。



(写真) 今回のイベントで使用したチラシ

🍵 今回のイベントを企画された永谷園のスタッフの皆さんは全員お若いんですね。

永谷園スタッフ お茶づけなどの当社の商品や「ごはん」をもっと好きになってもらいたいと思った様々な部署の人が有志で発足した広報公認のPRチームです。
今回のイベント以外にも様々な場所で永谷園をPRしています。

🍵 今回イベントに協力されたお茶の水女子大学公認サークル「Ochas」さんにも聞いてみました。

Ochas リーダー 永谷園様から本イベントのお声がけをいただき、企業の方とコラボさせていただけるとても貴重な機会だと思いお引き受けしました。また、お茶大 × お茶づけというコンセプトも面白いと感じました。私たちOchasは「食べる幸せを広げる」というテーマを掲げ活動しています。それを軸に、学生の視点からアプローチした、みんながワクワクするイベントにできたらという思いで今回のプロジェクトを始動しました。

🍵 1月16日木曜日にイベント告知のために、お茶づけキッチンカーによる無料の試食をされましたが反響はどうでしたか？

永谷園スタッフ 試食開始から、行列ができるほどたくさんの学生がお茶づけを食べに来てくださり、想定をかなり上回る食数を提供できました。

Ochasリーダー キッチンカーにはたくさんの学生さんや先生方が足を運んでくださり、とても賑わいました。友人からも「キッチンカーすごかったね！」「お茶づけ美味しかったよ！」などと励ましの言葉をもらい、翌週に向けて気合が入りました。

学食、購買でのお茶づけ販売が楽しみだという声も多くいただき、出食への弾みがついたイベント第一弾となりました。

あたたかいごはんの美味しさを改めて感じ、またお茶づけを身近に感じる、とても良い機会になったと思います。



(写真)試食に来てくださった学生さん

🍵 今回のイベント「お茶大お茶づけ祭り」で販売されたメニューをご紹介します。

学生食堂のメニューとして「ほかほか生姜餡のかに玉茶づけ」を提供させていただきました。こちらは、生姜餡を絡ませたボリュームのある「かに玉」にお茶づけをかけました。このメニューは学生のレシピ案を元に作成しました。寒い季節にもぴったりのからだが温まる満足感のあるメニューです。



(写真)オクラと蒸し鶏の梅茶づけ



(写真)ほかほか生姜餡のかに玉茶づけ

また、購買販売メニューとしては「オクラと蒸し鶏の梅茶づけ」を提供させていただきました。梅の酸味でさっぱりと食べられるお弁当型のお茶づけです。購入してから自分でお茶づけの素とお湯をかけて食べられるものです。

 では、早速、農林水産省の取材スタッフも実食させていただきました。

「ほかほか生姜餡のかに玉茶づけ」(写真右)は、ビジュアル的にも食欲をそそる一品です。

一口食べた瞬間に口いっぱい生姜の風味が広がり、出汁の効いたトロっとした餡と「かに玉」が至福の瞬間を感じさせてくれます。生姜のおいしさを再認識させられた心もからだも温まるメニューでした。このメニューにサラダとか副菜付けると栄養バランスもいいですね。



(写真)ほかほか生姜餡のかに玉茶づけ



(写真)購買部での販売状況



(写真)オクラと蒸し鶏の梅茶づけ

購買でお弁当を購入すると温めるために電子レンジが順番待ち、でも寒い日は温かいものが食べたい！という学生の意見をもとに発案されたお弁当「オクラと蒸し鶏の梅茶づけ」(写真左)も頂きました。オクラと蒸し鶏、さらにおなじみのお茶づけに入ってる‘あられ’の食感が口の中で絶妙なハーモニーを奏でるヘルシーお茶づけです。梅干しのすっぱさが、後味をすっきりさせてくれるので、食欲のない時でも食べたい一品です。

 お茶づけランチを注文された学生さんにも感想を聞いてみました。

学生A はじめてお茶づけ食べました。試験期間中で勉強疲れもあったので、このメニューは胃にもやさしいですね。お値段も手ごろなので副菜も付けられました。ごはんなので腹持ちもいいですね。



(写真)お茶づけランチを食事中的学生さん

(農林水産省:日頃ごはん食べていますか?)

学生C ひとり暮らしだと総菜パンが多いですね。安いし、ひとつで食事が済むから。

学生D 私も朝はパンが多いです。時間もありませんし、ごはんだと手間がかかりますよね。でも、家族の中にごはん好きがいるとごはん食が多くなると思います。

学生B 風邪気味だったので、さらっと食べられる「かに玉茶づけ」を選びました。もともとのお茶づけが好きってこともありました。



他の学生にもごはん食について取材してみると、想像以上にごはんが好き、普段からよく食べているという意見が多かった一方、お米を炊くのが面倒、朝から食べるには重いといった意見もありました。農林水産省としては、今後の課題とさせていただきます。インタビューに答えてくれた学生の皆さんありがとうございました。

 お茶の水女子大学の事務局の方にも今回のイベントについて感想を聞いてみました。

今回のイベントは、学生のほか教職員にも評判がよく、大成功であったと感じております。
また、Ochasの活動を通じて本学の魅力を発信できたことは、大変良かったと考えております。

 永谷園の担当者に今後の目標を聞いてみました。

今後は、今回ご協力いただいたお茶の水女子大学の皆様も含め、いろいろな大学にイベントを展開し、より多くの学生に「お茶づけ」や「ごはん」に興味をもってもらうことが目標です。



(写真)永谷園のスタッフとお茶の水女子大学後任サークルOchasの皆さん

 最後に

今回のイベントでは、農林水産省「やっぱりごはんでしょ！」の宣伝と、関東農政局による食育推進活動のためのビラ配りを実施しました。

また、関東農政局では、お茶の水女子大学の学生を対象に以下のアンケート調査を実施しました。



(写真)農水省が配布した資料



永谷園の担当者が説明されたとおり、アンケート結果では大学入学が第2の食習慣が始まる重要なタイミングであったことを裏付けされた結果となりました。

総論としては、学生となり独り暮らしを始めた方で毎日、朝食を摂っている人は5割程度。朝食を食べていない理由としては、「準備が面倒」、「朝は時間がない」との回答が9割を占めました。

しかし、そのような中でも、アンケートに協力していただいた皆さんの8割程度の方が健康的な食事に心掛けているとの回答がありました。

日々の忙しい中で、「食」がつつい後回しになりがちな学生に対し、ニーズに沿った健康的で手間いらずの「食」の提供も今後必要ではないかと感じさせられたイベントとなりました。

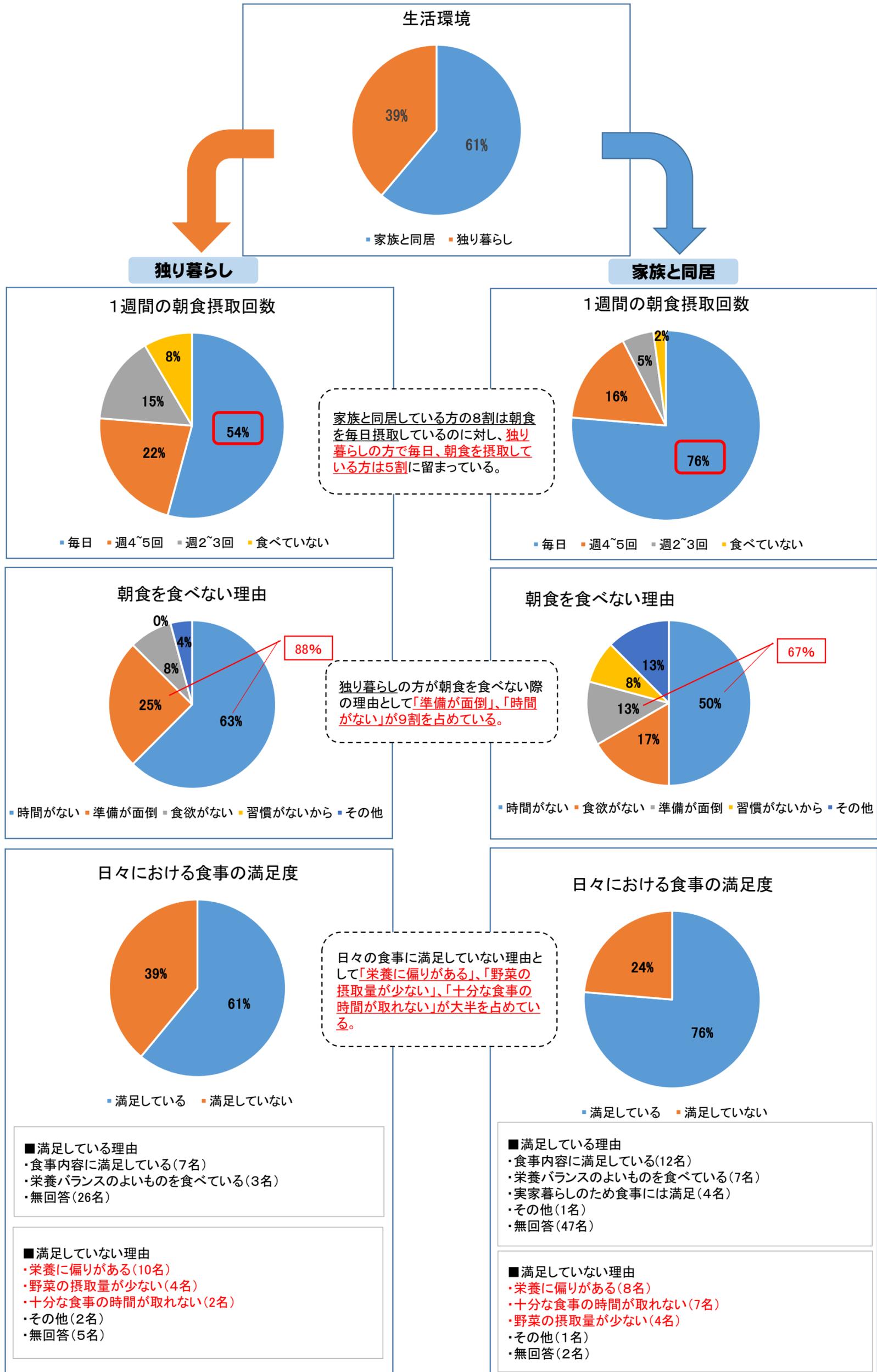
永谷園のスタッフの皆さんをはじめとする関係者の皆様に対し、今回のイベントにおけるご協力に感謝申し上げます。

農林水産省では、このように「米の消費拡大」や「食育」に取り組む企業を応援しております。その取組又はアイデアを農林水産省のWEBサイトで紹介させていただきますので、ぜひ応募ください。

[応募する](#)

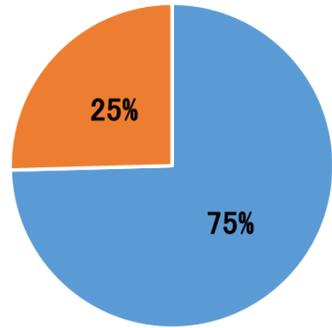
大学生の食生活等への関心に関するアンケート結果

- 本調査(アンケート)は、学生が食生活に対しどのような関心を持っているかを明らかにし、今後の食育活動の参考にすることを目的としている。
- 調査年月日 令和2年1月16日(木)
- 調査対象 学生 152名(155名が回答。学生以外は除外)
- 調査方法 お茶の水女子大学で行われたお茶づけ試食イベント会場にて学生にアンケート用紙をお渡しし、記入してもらう方法により調査



独り暮らし

健康的な食事への心掛け



■心掛けている ■心掛けていない

■心掛けていること

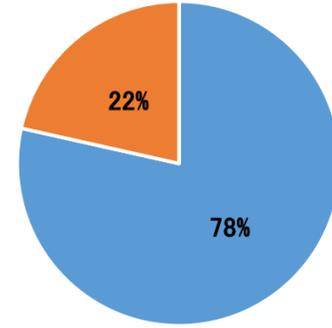
- ・バランス良い食事(31名)
- ・食事の時間を決めている(1名)
- ・炭水化物の摂取量を調整(1名)
- ・無回答(11名)

■心掛けていないと思うこと

- ・野菜不足(3名)
- ・好きなものだけ食べる(2名)
- ・外食・中食がやや多い(1名)
- ・パンや菓子類を食事代わりにしている(1名)
- ・無回答(8名)

家族と同居

健康的な食事への心掛け



■心掛けている ■心掛けていない

■心掛けていること

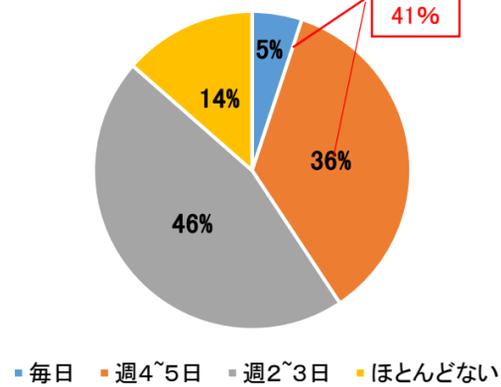
- ・バランス良い食事(42名)
- ・食事の時間を決めている(2名)
- ・糖質の摂取量を調整(2名)
- ・その他(6名)
- ・無回答(21名)

■心掛けていないと思うこと

- ・好きなものだけ食べる(3名)
- ・野菜不足(2名)
- ・深夜に食事を摂る(2名)
- ・外食・中食がやや多い(2名)
- ・パンや菓子類を食事代わりにしている(2名)
- ・無回答(9名)

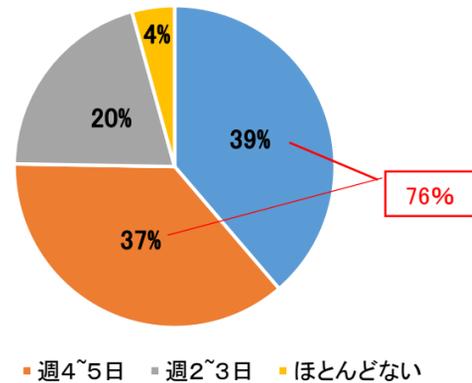
家族と同居している方も、独り暮らしの方も8割程度の方が健康的な食事に関心していると回答。一方、心掛けていないと思う理由としては、「野菜不足」、「好きなものだけ食べている」との回答があった。

栄養バランスのよい食事の摂取日数



■毎日 ■週4~5日 ■週2~3日 ■ほとんどない

栄養バランスのよい食事の摂取日数

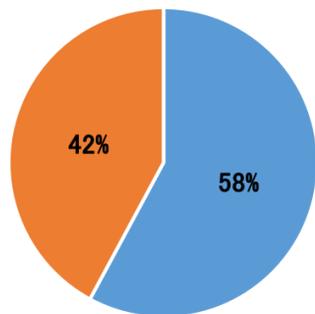


■毎日 ■週4~5日 ■週2~3日 ■ほとんどない

栄養バランスのよい食事※を週に4~5日以上摂取していると回答した方は、家族と同居している方の8割程度に対し、独り暮らしの方は4割に留まった。

※主食・主菜・副菜を組み合わせた食事

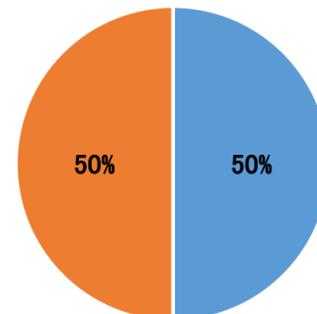
食に関する情報を得ているか



■得ている ■得ていない

- ・SNS(Twitter、Instagram等)(18名)
- ・ネット検索(2名)
- ・レシピ本(2名)
- ・授業(2名)
- ・グルメサイト(クックパット等)(1名)
- ・新聞、テレビ(1名)
- ・無回答(6名)

食に関する情報を得ているか



■得ている ■得ていない

- ・SNS(Twitter、Instagram等)(19名)
- ・料理系サイト(クックパット等)(8名)
- ・新聞、テレビ(4名)
- ・レシピ本(2名)
- ・授業(1名)
- ・無回答(12名)

食に関する情報を得ている方の大半がTwitterなどのSNSやグルメサイトなどネットを利用していると回答